

○チェックリストの様式及び確認項目に漏れ落ちがある場合は、書類の提出がないものとして入札参加を認めない場合がありますのでご注意ください。

## 技術提案書等提出書類(事前)チェックリスト

【一般土木等】

様式番号	様式名	確認項目	チェック欄
様式7-1	技術提案書等提出書(事前)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か、押印されているか	
様式7-2	自己採点申告書	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
様式8-3-① 様式8-3-② 様式8-4-① 様式8-4-②	施工計画に係る技術的所見	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
		・ 一体的でない提案が含まれていないか	
		・ 文字の大きさは10.5ポイント以上か	
		・ 行数は20行以内か	
		・ 提案事項が欠落していないか	
		・ 施工条件(工種、工法、地形、地名 等)に合致しているか	

**提出不要**

本チェックリストは、添付不要です。

## 技術提案書等提出書(事前)

令和 年 月 日

発注者

様

所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

印

令和 年 月 日付けで公告がありました次の工事について、技術提案書等(事前)を提出します。なお、提出資料の内容については事実と相違ない事を誓約します。

○工事名・工事番号

○提出資料名

- 1 自己採点申告書(様式7-2)
- 2 施工計画に係る技術的所見
  - 安全管理 { (様式8-3-①)  
(様式8-3-②)
  - 施工管理 { (様式8-4-①)  
(様式8-4-②)

○提出部数

1部

ただし、様式8-3-①、様式8-3-②、様式8-4-①及び様式8-4-②については、各2部

### 【注意】

※各様式の工事名・工事番号が適正でない場合、会社名が記載されていない場合や押印がない場合は、失格となりますので十分確認のうえ提出してください。

※提出期限までに、提出されない場合は入札参加を認めません。

※提出を求める様式について、一部でも欠落がある場合は、書類の提出がないものとして入札参加を認めないこととなりますので、様式に添付している「技術提案書等提出書類(事前)チェックリスト」を活用する等、十分確認の上、提出してください。該当(実績等)がない場合も、該当の有無欄に「無」と記入の上、提出してください。

※営業所(本店)の所在は、本工事の公告日時点での住所を記載してください。

## 自己採点申告書

工事名・工事番号:

会社名:

※「自己採点(入札参加者記入)」欄に各評価(審査)項目における自社の点数を記入して下さい。

分類	評価(審査)項目		配点	自己採点 (入札参加者 記入)	評価結果 (発注者 記入)
企業 の 施 工 実 績 等	企業 の 施 工 実 績	過去5年間の 表彰	1		
			0.75		
			0.5		
			0.25		
			0		
	ISO9000シリーズ、ISO14000シリーズ 認証取得	1			
		0.5			
		0			
	過去15年間の 配置予定技術者の実績	2			
		1			
		0			
	地域精通度 (本店の所在地)	本店及び支店・営業 所の所在地	1		
			0.5		
			0		
		過去15年間の地域 内工事の実績	1		
			0.5		
			0		
			0		
	社会・地域貢献 (災害協定の締結)	1			
		0.5			
0					
加 算 点 合 計			7		

### 【注意】

- 各評価(審査)項目に対する評価(審査)内容の詳細事項については、入札公告、入札説明書、落札者決定基準に記載のとおりです。
- 「自己採点(入札参加者記入)」欄に点数が記載されていない(点数の記載が明瞭ではなく、点数が確認できない場合を含む。)評価(審査)項目、「配点」欄に設定のない点数を記載した評価(審査)項目については、当該評価(審査)項目の配点における最低の点数に修正の上、評価するものとします。  
また加算点合計の点数に誤りがあった場合は、適切な合計点数に修正の上、評価するものとします。
- 落札候補者に対して、技術提案書等を確認した結果、「自己採点(入札参加者記入)」欄の点数に誤りがあった場合の評価については、次のように取り扱います。
  - ① 点数が過大評価されていた場合は、当該評価(審査)項目について適切な点数に修正の上、評価します。
  - ② 点数が過小評価されていた場合は、当該評価(審査)項目について記載された点数により評価します。(点数の修正は行いません。)

# 施 工 計 画 に 係 る 技 術 的 所 見

【様式 8-3-①】

【一般土木等】

## 安全管理（安全管理に係る技術的所見）

工事名・工事番号：

会社名：

<p>安全管理について提案を求める事項</p> <p>（1 提案の記載）</p>	<p>○一般交通への安全管理①</p> <p>本工事において、迂回路を仮設するが、別紙「技術提案箇所図」の迂回路における一般交通（歩行者は除く。）への安全対策方法についての具体的な工夫を提案・実施する。ただし、交通誘導員の体制人員に関するものは除く。</p>
<p>品質管理に関する具体的な施工計画</p>	
<p>提案 1</p> <p>○具体的な提案内容</p> <p>1 ※この欄に記載された内容を「提案内容」として、評価の対象とします。</p> <p>2 ※この欄には、「何のために何を実施するのか」、数量、規格、製品名、期間、場所等を詳細</p> <p>3 に記載してください。</p> <p>4 ※1 提案中には、提案を 1 つのみ記載することとし、明らかに一体的でない提案が含まれる場</p> <p>5 合は、当該提案は評価対象外となります。</p> <p>6 また、箇条書きなど提案の羅列については、工夫相互の関連性の説明が不十分で、一体的</p> <p>7 と見なすことができない場合がありますので注意してください。</p> <p>8 なお、この欄には冒頭に「表題（タイトル）」「概要」等は設けないものとします。</p> <p>9 ※この欄に使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、これより 小さい文字を使用した</p> <p>10 場合は評価対象外となります。使用するポイント数が分からない場合や手書きの場合は、こ</p> <p>11 の注意書きの文字の大きさ以上で記載してください。</p> <p>12 ※この欄には、20行以内に記載することとし、指定した行数を超えた部分については、評価対</p> <p>13 象外となります。</p> <p>14 ただし、この欄の記載が20行未満の場合は、この欄の空白行を削除しても構いません。</p> <p>15 ※空白の行については、行数には数えません。</p> <p>16 ※表については、表中で文字行が最も多い行数をこの欄の行数として、評価の対象とします。</p> <p>17 ※この欄には、写真、図面、グラフ、フロー図等は使用しないでください。使用した場合は、</p> <p>18 評価対象外となります。</p> <p>19</p> <p>20</p>	
<p>○ 具体的な根拠及び効果</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄の提案の根拠、実施による効果を具体的に記載してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄に使用する文字の大きさも10.5ポイント以上とします。</p>	
<p>○ 説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄、「具体的な根拠及び効果」欄の説明に使用する資料（写真、位置図、図表、カタログの写し 等）を添付してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄は、文字の大きさに制限はありません。資料はカラー可とします。</p> <p>※説明資料を使用しない場合、この欄は設けなくても構いません。</p>	

【注意】

1. 「具体的な提案内容」「具体的な根拠及び効果」「説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）」欄は、別々に記載してください。欄の合体を行った場合は、評価対象外とします。
2. 当該様式を提出する際の用紙の大きさ及び枚数は、A4判2枚（片面）以内としてください。超過したページに記載された内容は評価対象外になる場合があります。なおA4判2枚内での提案の割り振りについては自由とします。
3. 「状況に応じ…」 「必要に応じ…」 「…の場合は」のような曖昧な表現は、評価対象外とします。
4. 次のような提案は、記載内容が適正でないとして入札参加を認めません。
  - ①施工計画の記載内容が適正でない（未記載を含む。）場合、または提案を求めている事項が欠落している場合
  - ②本工事の施工条件（工種、工法、地形、地名 等）に合致していない内容が含まれている場合
5. 余白は用紙端から左2.0cm以上、上下右1.0cm以上としてください。
6. 本工事の受注者となった場合は、評価された提案内容（履行の確認方法を含む。）を施工計画書に具体的に記載し、履行してください。

# 施 工 計 画 に 係 る 技 術 的 所 見

【様式 8-3-②】

【一般土木等】

## 安全管理（安全管理に係る技術的所見）

工事名・工事番号：

会社名：

<p>安全管理について提案を求める事項</p> <p>(1 提案の記載)</p>	<p>○一般交通への安全管理②</p> <p>本工事において、迂回路を仮設するが、別紙「技術提案箇所図」の迂回路の前後 200m 区間における一般交通への安全対策方法についての具体的な工夫を提案・実施する。ただし、交通誘導員の体制人員に関するものは除く。</p>
<p>品質管理に関する具体的な施工計画</p>	
<p>提案 1</p> <p>○具体的な提案内容</p>	
1	※この欄に記載された内容を「提案内容」として、評価の対象とします。
2	※この欄には、「何のために何を実施するのか」、数量、規格、製品名、期間、場所等を詳細
3	に記載してください。
4	※1 提案中には、提案を 1 つのみ記載することとし、明らかに一体的でない提案が含まれる場
5	合は、当該提案は評価対象外となります。
6	また、箇条書きなど提案の羅列については、工夫相互の関連性の説明が不十分で、一体的
7	と見なすことができない場合がありますので注意してください。
8	なお、この欄には冒頭に「表題（タイトル）」「概要」等は設けないものとします。
9	※この欄に使用する文字の大きさは 10.5 ポイント以上とし、これより 小さい文字を使用した
10	場合は評価対象外となります。使用するポイント数が分からない場合や手書きの場合は、こ
11	の注意書きの文字の大きさ以上で記載してください。
12	※この欄には、20 行以内に記載することとし、指定した行数を超えた部分については、評価対
13	象外となります。
14	ただし、この欄の記載が 20 行未満の場合は、この欄の空白行を削除しても構いません。
15	※空白の行については、行数には数えません。
16	※表については、表中で文字行が最も多い行数をこの欄の行数として、評価の対象とします。
17	※この欄には、写真、図面、グラフ、フロー図等は使用しないでください。使用した場合は、
18	評価対象外となります。
19	
20	
<p>○ 具体的な根拠及び効果</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄の提案の根拠、実施による効果を具体的に記載してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄に使用する文字の大きさも 10.5 ポイント以上とします。</p>	
<p>○ 説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄、「具体的な根拠及び効果」欄の説明に使用する資料（写真、位置図、図表、カタログの写し 等）を添付してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄は、文字の大きさに制限はありません。資料はカラー可とします。</p> <p>※説明資料を使用しない場合、この欄は設けなくても構いません。</p>	

【注意】

1. 「具体的な提案内容」「具体的な根拠及び効果」「説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）」欄は、別々に記載してください。欄の合体を行った場合は、評価対象外とします。
2. 当該様式を提出する際の用紙の大きさ及び枚数は、A4判2枚（片面）以内としてください。超過したページに記載された内容は評価対象外になる場合があります。なおA4判2枚内での提案の割り振りについては自由とします。
3. 「状況に応じ…」 「必要に応じ…」 「…の場合は」のような曖昧な表現は、評価対象外とします。
4. 次のような提案は、記載内容が適正でないとして入札参加を認めません。
  - ①施工計画の記載内容が適正でない（未記載を含む。）場合、または提案を求めている事項が欠落している場合
  - ②本工事の施工条件（工種、工法、地形、地名 等）に合致していない内容が含まれている場合
5. 余白は用紙端から左2.0cm以上、上下右1.0cm以上としてください。
6. 本工事の受注者となった場合は、評価された提案内容（履行の確認方法を含む。）を施工計画書に具体的に記載し、履行してください。

# 施 工 計 画 に 係 る 技 術 的 所 見

【様式 8 - 4 - ①】

【一般土木等】

## 施工管理（施工管理に係る技術的所見）

工事名・工事番号：

会社名：

<p>施工管理について提案を求める事項</p> <p>(1 提案の記載)</p>	<p>○近隣への騒音対策①</p> <p>本工事の周辺に人家が多く存在し、施工時の騒音が周辺に及ぼす影響が大きいことから、施工時における周辺環境への負荷（騒音）を軽減することについて提案・実施する。</p>
<p>施工管理に関する具体的な施工計画</p>	
<p>提案 1</p> <p>○具体的な提案内容</p>	
1	※この欄に記載された内容を「提案内容」として、評価の対象とします。
2	※この欄には、「何のために何を実施するのか」、数量、規格、製品名、期間、場所等を詳細
3	に記載してください。
4	※1 提案中には、提案を 1 つのみ記載することとし、明らかに一体的でない提案が含まれる場
5	合は、当該提案は評価対象外となります。
6	また、箇条書きなど提案の羅列については、工夫相互の関連性の説明が不十分で、一体的
7	と見なすことができない場合がありますので注意してください。
8	なお、この欄には冒頭に「表題（タイトル）」「概要」等は設けないものとします。
9	※この欄に使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、これより 小さい文字を使用した
10	場合は評価対象外となります。使用するポイント数が分からない場合や手書きの場合は、こ
11	の注意書きの文字の大きさ以上で記載してください。
12	※この欄には、20行以内に記載することとし、指定した行数を超えた部分については、評価対
13	象外となります。
14	ただし、この欄の記載が20行未満の場合は、この欄の空白行を削除しても構いません。
15	※空白の行については、行数には数えません。
16	※表については、表中で文字行が最も多い行数をこの欄の行数として、評価の対象とします。
17	※この欄には、写真、図面、グラフ、フロー図等は使用しないでください。使用した場合は、
18	評価対象外となります。
19	
20	
<p>○ 具体的な根拠及び効果</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄の提案の根拠、実施による効果を具体的に記載してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄に使用する文字の大きさも10.5ポイント以上とします。</p>	
<p>○ 説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）</p> <p>※この欄には、「具体的な提案内容」欄、「具体的な根拠及び効果」欄の説明に使用する資料（写真、位置図、図表、カタログの写し 等）を添付してください。</p> <p>※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。</p> <p>※この欄は、文字の大きさに制限はありません。資料はカラー可とします。</p> <p>※説明資料を使用しない場合、この欄は設けなくても構いません。</p>	



【注意】

1. 「具体的な提案内容」「具体的な根拠及び効果」「説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）」欄は、別々に記載してください。欄の合体を行った場合は、評価対象外とします。
2. 当該様式を提出する際の用紙の大きさ及び枚数は、A4判2枚（片面）以内としてください。超過したページに記載された内容は評価対象外になる場合があります。なおA4判2枚内での提案の割り振りについては自由とします。
3. 「状況に応じ…」 「必要に応じ…」 「…の場合は」のような曖昧な表現は、評価対象外とします。
4. 次のような提案は、記載内容が適正でないとして入札参加を認めません。
  - ①施工計画の記載内容が適正でない（未記載を含む。）場合、または提案を求めている事項が欠落している場合
  - ②本工事の施工条件（工種、工法、地形、地名 等）に合致していない内容が含まれている場合
5. 余白は用紙端から左2.0cm以上、上下右1.0cm以上としてください。
6. 本工事の受注者となった場合は、評価された提案内容（履行の確認方法を含む。）を施工計画書に具体的に記載し、履行してください。

# 施 工 計 画 に 係 る 技 術 的 所 見

【様式 8 - 4 - ②】

【一般土木等】

## 施工管理（施工管理に係る技術的所見）

工事名・工事番号：

会社名：

<p>施工管理について提案を求める事項</p> <p>（1 提案の記載）</p>	<p>○近隣への騒音対策②</p> <p>本工事の周辺に人家が多く存在し、一般交通の仮設橋梁通行時における騒音による周辺に及ぼす影響が懸念されることから、一般交通の通行時の周辺環境への負荷（騒音）を軽減するための具体的な工夫について提案・実施する。ただし、仮設橋梁の工法変更に関する提案は除く。</p>
--	---

### 施工管理に関する具体的な施工計画

#### 提案 1

#### ○具体的な提案内容

- 1 ※この欄に記載された内容を「提案内容」として、評価の対象とします。
- 2 ※この欄には、「何のために何を実施するのか」、数量、規格、製品名、期間、場所等を詳細
- 3 に記載してください。
- 4 ※1 提案中には、提案を 1 つのみ記載することとし、明らかに一体的でない提案が含まれる場
- 5 合は、当該提案は評価対象外となります。
- 6 また、箇条書きなど提案の羅列については、工夫相互の関連性の説明が不十分で、一体的
- 7 と見なすことができない場合がありますので注意してください。
- 8 なお、この欄には冒頭に「表題（タイトル）」「概要」等は設けないものとします。
- 9 ※この欄に使用する文字の大きさは10.5ポイント以上とし、これより 小さい文字を使用した
- 10 場合は評価対象外となります。使用するポイント数が分からない場合や手書きの場合は、こ
- 11 の注意書きの文字の大きさ以上で記載してください。
- 12 ※この欄には、20行以内に記載することとし、指定した行数を超えた部分については、評価対
- 13 象外となります。
- 14 ただし、この欄の記載が20行未満の場合は、この欄の空白行を削除しても構いません。
- 15 ※空白の行については、行数には数えません。
- 16 ※表については、表中で文字行が最も多い行数をこの欄の行数として、評価の対象とします。
- 17 ※この欄には、写真、図面、グラフ、フロー図等は使用しないでください。使用した場合は、
- 18 評価対象外となります。
- 19
- 20

#### ○ 具体的な根拠及び効果

- ※この欄には、「具体的な提案内容」欄の提案の根拠、実施による効果を具体的に記載してください。
- ※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。
- ※この欄に使用する文字の大きさも10.5ポイント以上とします。

#### ○ 説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）

- ※この欄には、「具体的な提案内容」欄、「具体的な根拠及び効果」欄の説明に使用する資料（写真、位置図、図表、カタログの写し 等）を添付してください。
- ※「具体的な提案内容」欄に記載すべき内容は、この欄に記載されても評価の対象となりません。
- ※この欄は、文字の大きさに制限はありません。資料はカラー可とします。
- ※説明資料を使用しない場合、この欄は設けなくても構いません。

【注意】

1. 「具体的な提案内容」「具体的な根拠及び効果」「説明資料（写真、位置図、図表、カタログの写し等）」欄は、別々に記載してください。欄の合体を行った場合は、評価対象外とします。
2. 当該様式を提出する際の用紙の大きさ及び枚数は、A4判2枚（片面）以内としてください。超過したページに記載された内容は評価対象外になる場合があります。なおA4判2枚内での提案の割り振りについては自由とします。
3. 「状況に応じ…」 「必要に応じ…」 「…の場合は」のような曖昧な表現は、評価対象外とします。
4. 次のような提案は、記載内容が適正でないとして入札参加を認めません。
  - ①施工計画の記載内容が適正でない（未記載を含む。）場合、または提案を求めている事項が欠落している場合
  - ②本工事の施工条件（工種、工法、地形、地名 等）に合致していない内容が含まれている場合
5. 余白は用紙端から左2.0cm以上、上下右1.0cm以上としてください。
6. 本工事の受注者となった場合は、評価された提案内容（履行の確認方法を含む。）を施工計画書に具体的に記載し、履行してください。

○チェックリストの様式及び確認項目に漏れ落ちがある場合は、書類の提出がないものとして失格となる場合がありますのでご注意ください。

## 技術提案書等提出書類(事後)チェックリスト

【一般土木等】

### 落札候補者のみ提出する書類

様式番号	様式名	確認項目	チェック欄
様式7-3	技術提案書等提出書(事後)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か、押印されているか	
様式10	企業の施工実績(表彰)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
様式11	ISO9000シリーズ、ISO14000シリーズ認証取得	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
様式12	配置予定技術者の実績(同種工事の施工経験)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
		・ 配置予定技術者の氏名が記載されているか	
様式13-1	地域精通度(主たる営業所(本店)の所在地)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
様式13-2	地域精通度(過去15年間の地域内工事の実績)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	
様式14	社会・地域貢献(災害協定の締結)	・ 添付されているか	
		・ 工事名・工事番号が適正か	
		・ 会社名が適正か	

**提出不要**

本チェックリストは、添付不要です。

## 技術提案書等提出書(事後)

令和 年 月 日

発注者

様

所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

印

次の工事について、技術提案書等(事後)を提出します。

なお、提出資料の内容については事実と相違ない事を誓約します。

○工事名・工事番号

○提出資料名

- 1 企業の施工実績(表彰)(様式10)
- 2 ISO9000シリーズ、ISO14000シリーズ認証取得(様式11)
- 3 配置予定技術者の実績(同種工事の施工経験)(様式12)
- 4 地域精通度(主たる営業所(本店)の所在地)(様式13-1)
- 5 地域精通度(過去15年間の地域内工事の実績)(様式13-2)
- 6 社会・地域貢献(災害協定の締結)(様式14)

○提出部数 1部

### 【注意】

※各様式の工事名・工事番号が適正でない場合、会社名が記載されていない場合や押印がない場合は、失格となりますので十分確認のうえ提出してください。

※提出期限までに、提出されない場合は失格となります。

※提出を求める様式について、一部でも欠落がある場合は、書類の提出がないものとして失格となりますので、様式に添付している「技術提案書等提出書類(事後)チェックリスト」を活用する等、十分確認の上、提出してください。該当(実績等)がない場合も、該当の有無欄に「無」と記入の上、提出してください。

※配置予定技術者の氏名が記載されていない場合は、技術者を特定できないため失格となります。

※各様式の記載内容を的確に判断できる資料が添付されていない場合は、加点の対象となりません。

※営業所(本店)の所在地は、本工事の公告日時点での所在地を記載してください。

企業の施工実績(表彰)

工事名・工事番号:

会社名:

表彰の有無		有 ・ 無 (いずれかを記入してください。)
<p>評価の対象となるのは、過去5年間(令和2年4月1日～令和7年3月31日までに元請(共同企業体の構成員として請負った工事を含む。))として完成・引渡が完了した工事で、公告日の前日までに表彰を受けたものに限ります。))に、国土交通省近畿地方整備局(港湾空港関係を除く)又は奈良県県土マネジメント部から受けた一般土木工事等に対する表彰とします。</p>		
表彰 1	表彰名	
	表彰者名	国土交通省近畿地方整備局〇〇・奈良県県土マネジメント部〇〇
	表彰年月日	
	工事名・工事番号	
	工期	
表彰 2	表彰名	
	表彰者名	国土交通省近畿地方整備局〇〇・奈良県県土マネジメント部〇〇
	表彰年月日	
	工事名・工事番号	
	工期	
表彰 3	表彰名	
	表彰者名	国土交通省近畿地方整備局〇〇・奈良県県土マネジメント部〇〇
	表彰年月日	
	工事名・工事番号	
	工期	
表彰 4	表彰名	
	表彰者名	国土交通省近畿地方整備局〇〇・奈良県県土マネジメント部〇〇
	表彰年月日	
	工事名・工事番号	
	工期	

【注意】

1、表彰の工事内容が的確に判断できる資料(表彰状の写し・コリンズ竣工登録(登録内容確認書(工事実績))の写し)を添付してください。

2、国土交通省近畿地方整備局発注の一般土木工事等とは、下記以外の工事とします。

アスファルト舗装工事、橋梁上部工工事、建築工事、木造建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生工事、セメント・コンクリート舗装工事、プレキャスト・コンクリート工事、塗装工事、維持修繕工事、さく井工事、プレハブ建築工事、機械設備工事、通信設備工事、受変電設備工事

3、奈良県県土マネジメント部発注の一般土木工事等とは、下記以外の工事とします。

舗装工事、PC橋上部工工事、鋼橋上部工工事、橋梁塗装工事、水門工事、建築工事、解体工事、設備工事(土木設備、建築設備、下水道設備、水道設備)、建築一式工事を主たる工事とする土木・建築一体発注工事、さく井工事、交通安全施設工事

4、対象工事が4件を超える場合は、適宜様式を追加してください。

5、同一年度に複数の表彰を受けた場合でも、その企業に対して1表彰として加点するものとします。

ISO9000シリーズ、ISO14000シリーズ認証取得

工事名・工事番号:

会社名:

■ISO9000シリーズ

ISO9000シリーズ 認証取得の有無	有 ・ 無 ・ (いずれかを記入してください。)
評価の対象となるのは、 <u>本工事の公告日時点</u> において、本社、工場及び本町との契約先となる支店・営業所等、当該工事関係部署すべてがISO9000シリーズ認証を取得している場合です。	
登録日	西暦 年 月 日
登録有効期限	西暦 年 月 日

■ISO14000シリーズ

ISO14000シリーズ 認証取得の有無	有 ・ 無 ・ (いずれかを記入してください。)
評価の対象となるのは、 <u>本工事の公告日時点</u> において、本社、工場及び本町との契約先となる支店・営業所等、当該工事関係部署すべてがISO14000シリーズ認証を取得している場合です。	
登録日	西暦 年 月 日
登録有効期限	西暦 年 月 日

【注意】

ISO9000シリーズ・ISO14000シリーズ認証取得内容が的確に判断できる資料(認証の取得に関する登録証・付属書の写し、支店・営業所等が認証対象部署であることが確認できる会社組織図等)を添付してください。



配置予定技術者の実績(同種工事の施工経験)

工事名・工事番号:

会社名:

配置予定技術者の 氏名・年齢	氏名 (必ず記入してください。)	
同種工事施工経験の有無	有 ・ 無 (いずれかを記入してください。)	
<p>評価の対象となるのは、過去15年間(平成22年4月1日～本工事の公告日まで)に、元請(共同企業体の構成員として請負った工事を含む。)の主任(監理)技術者・現場代理人として完成・引渡が完了した次の要件①～④のいずれも満たす最終請負金額(税込み)が2千5百万円以上の工事に従事した実績を有する場合です。</p> <p>要件: ①公告に明記した同種工事であること。          ②国、特殊法人等、公共法人、奈良県又はその他の地方公共団体の発注工事であること。          ③主任(監理)技術者としての実績は、工期の完了日まで従事していた場合に限るものとする。          ④現場代理人にあつては、工期の完了日から遡り、1/2以上の期間配置されていること。</p>		
同種工事の概要	工事名・工事番号	〇〇〇〇〇〇工事 第〇-〇-〇号
	最終請負金額(税込み)	円
	発注機関	国土交通省〇〇・〇〇県・〇〇市町村
	工期(最終)	年 月 日 ～ 年 月 日
	従事期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	従事役職	主任技術者・監理技術者・現場代理人 (いずれかを記入してください。)
工事内容		

【注意】

- 本様式に記載する配置予定技術者は、競争入札参加資格の確認において提出する配置予定技術者と同じ者とし、変更することはできません。なお、配置予定技術者の氏名が記載されていない場合は、技術者を特定できないため失格とします。
- 同種工事の実績が的確に確認できる必要最低限の資料「コリンズ竣工登録(登録内容確認書(工事実績))の全て(登録内容確認書がない場合や登録内容確認書の記載内容で確認できない場合は、工事(事業)引渡書、契約書、金抜設計書、図面(表題欄に記載があるものに限る。)、施工計画書、現場組織図、の写し等(いずれの資料も、変更している場合は最終のものに限る。))で、施工年度、事業名、路線河川名、工区名、工事番号など同一工事の関連資料であると確認できるもの」を添付してください。
- 現場代理人としての実績を記載する場合は、同種工事の監理技術者になりうる国家資格を有しながら、現場代理人を務めたと判断できる資料(監理技術者資格者証の写し)を添付してください。
- 「特殊法人等」とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第2条及び同法施行令第1条の規定による法人、又は前身の組織及び団体(当該事実が広陵町で確認できるものに限る。)とします。
- 「公共法人」とは、法人税法第2条第5号に規定する別表第1に掲げる法人とします。
- 同種工事の施工経験については、1人の配置予定技術者につき1工事に限ります。

## 地域精通度(主たる営業所(本店)の所在地)

工事名・工事番号:

会社名:

## ■本店の所在地

本店の 所在地	(本店の住所を記入してください。)
	広陵町内・奈良県内・該当なし (いずれかを記入してください。)

## 【注意】

- 1、本工事に必要な建設業許可を受けている本店がある場合に評価します。
- 2、本店とは、建設業法に基づく主たる営業所のことです。
- 3、本店の所在地は、本工事の公告日時点での所在地とします。

## 地域精通度(過去15年間の地域内工事の実績)

工事名・工事番号:

会社名:

## 施行管理について提案を求める事項

発注者名	
工期	
工事名・工事番号	
工事場所	
主な工事概要	

## 【注意】

- 1、評価の対象となるのは、過去15年間(H22.4.1～本工事の公告日まで)に、国、奈良県又は広陵町一般土木等の発注で元請(共同企業体の構成員として請負った工事を含む。)として完成・引渡が完了した広陵町内又は奈良県内(広陵町を除く)の工事实績です。
- 2、コリンズ竣工登録カルテ受領書の写しを添付してください。

社会・地域貢献(災害協定の締結)

工事名・工事番号:

会社名:

災害協定の締結の有無	有 ・ 無 (いずれかを記入してください。)
評価の対象となるのは、 <u>本工事の公告日時点</u> において、入札参加者が国土交通省近畿地方整備局、奈良県又は広陵町と災害協定を締結していることが確認できる場合です。	
災害協定名	
災害協定の相手方	

【注意】

災害協定の締結が的確に判断できる資料(協定書の写し等)を添付してください。  
入札参加者の所属する団体組織が国土交通省近畿地方整備局、奈良県又は広陵町と災害協定を締結している場合は当該団体組織が発行する証明書(入札参加者が、本工事の公告日以降で当該団体組織に所属している旨の証明書等)も併せて添付してください。